

46. 住宅の着工状況

39年の住宅建築戸数は31,877戸、床面積は1,548千m²に達し、前年に比べ戸数で28.8%、床面積で30.3%の増加を示した。建築戸数の利用関係別では貸家が50.4%を占め、持家37.1%、給与住宅6.9%、その他5.6%となり貸家の増加が目立っている。

本県住宅事情は、昭和35～40年国勢調査の結果によれば、5年間に約39万人、年率2.7%の人口増がみられ、特に都市人口の伸びが高く、加えて世帯の細分化傾向は一層住宅需要を高めている。

県の新5カ年計画においても41～45年の5年間に25万戸の住宅建設を見込み、その40%にあたる10万戸を政府（県、市町村を含む）施策住宅として、残り60%を一般自力建設に見込んでいる。

（単位 延面積 1 000m²）

年	総 数		住 宅 の			
	戸 数	延 面 積	専 用 住 宅		併 用 住 宅	
			戸 数	延 面 積	戸 数	延 面 積
昭和 30 年	4 195	222	3 357	159	829	62
31	7 059	368	5 577	259	1 468	108
32	9 571	476	8 217	373	1 353	103
33	8 371	410	7 188	312	1 183	98
34	10 775	517	9 561	413	1 214	104
35 1)	17 104	809	15 499	665	1 605	144
36 1)	26 440	1 252	24 586	1 057	1 854	195
37 1)	26 347	1 233	24 590	1 056	1 745	177
38 1)	24 742	1 188	22 921	1 005	1 821	183
39 1)	31 877	1 548	29 903	1 357	1 973	192
	種 類		利 用 関 係 別 戸 数			
	その他の住宅		持 家	貸 家	給与住宅	そ の 他
	戸 数	延 面 積				
昭和 30 年	9	0	3 184	512	381	118
31	14	1	5 038	1 091	442	488
32	1	0	5 376	1 564	767	1 864
33	—	—	5 337	1 985	628	421
34	—	—	5 946	3 469	843	517
35	—	—	8 100	6 856	1 161	987
36	—	—	9 679	14 086	2 196	479
37	12	1	11 176	12 519	2 025	627
38	—	—	11 484	11 028	1 650	580
39	1	0	11 842	16 054	2 204	1 777

建築課調 注) 1)の延面積は床面積の合計である。